

科目	総合ことば演習 I ⑦ 留学生	担当	水野 愛子	履修学年	1年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

本授業は、「総合ことば演習 I」(一般クラス)同様、「テキストを読み取り、要旨をまとめる。自分の考えを的確にまとめ、話す。論理的に考える。」これらのことばの運用能力を総合的に高めることを目標としている。留学生においては、大学入学とともに、専門分野の論理的な日本語の文章に触れるようになる。そこで、1年前期科目である本授業では、専門分野の論理的な日本語の文章(専門書・論文)などを読むための基礎的な読解力の向上を中心目標に置く。授業では、論理的な構造の文章(N2相当レベル)を読み、文章・段落の構造や、書きことばに特徴的な表現を学んでいく。また、文章を要約する力も養う。

【履修注意】

・留学生必修科目につき、日本人学生は履修不可。・辞書を必ず持参すること。

【評価方法】

クイズ・課題(35%)、中間まとめ(25%)、期末試験(40%)を総合して評価する。

【試験について】

筆記試験を実施する。再試験対象者の条件:欠席回数が4回未満で、総合評価が40点以上60点未満の者

【予習・復習】

- ・予習として、授業で学習する課全体を読み、不明の言葉があれば辞書で調べておく。
- ・毎回復習とクイズの準備をすること。復習シート等の課題を指定の日時まで提出すること。
- ・提出遅れは減点。また、遅れると復習クイズに間に合わない場合もあるため、大変不利になる。

【教科書】

書籍名:『改訂版大学・大学院留学生の日本語①読解編』著者:アカデミック・ジャパニーズ研究会編著

【参考書】

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	オリエンテーション	オリエンテーション 書き言葉の文体
2	第1課	文章の構造 段落内の構造 中心文と支持文
3	第2課	中心文と支持文 て形と運用中止形
4	第3課	アウトライン 分類 主語・述語 名詞句 熟語構成
5	第4課①	定義
6	第4課②	「こと」の整理
7	第5課①	経過
8	中間まとめ	前半のまとめ
9	第5課②	助詞相当語句のまとめ
10	第6課①	比較・対照
11	第6課②	指示語
12	第7課①	原因・結果
13	第7課②	従属節① 時 目的
14	第8課①	位置
15	第8課②	従属節② 仮定条件 逆接 間接疑問
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ